

お申込みの流れ

①資料請求 郵送/Fax/メール/ホームページで受付けています。

②入会・寄付・基金のお申し込み

定款等をご確認の上、申込用紙に記入し、ご返送ください。申込書受理後、振込用紙を送付いたします。

③お振込後

振込を確認後、会員登録証ならびに領収書、もしくは基金の借用書・寄付金の領収書を送付致します。

*ご質問・施設見学のご希望など、お気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ

事務局 〒981-3215

仙台市泉区北中山3-17-12 広幡方

TEL/FAX 022-379-3777

Email kirakirahatuden@outlook.jp

公式サイト <http://kirakirahatuden.com/>

寄付・基金のお振り込み先

加入者名：

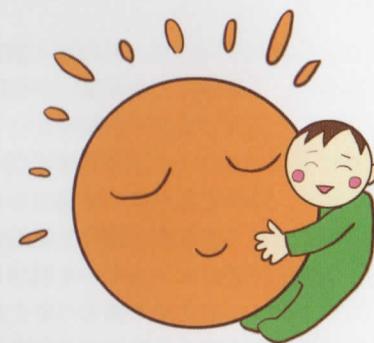
特定非営利活動法人きらきら発電・市民共同発電所

郵貯振替口座 02270-9-138855

郵貯以外から振り込む場合：

ゆうちょ銀行 店番 229 口座 0138855

(会員入会希望の場合は、基金の他に入会金の1万円をお忘れなくお願いします。)



NPO法人 きらきら発電 市民共同発電所



理事長からのメッセージ



私たちは2011年3月、東日本大震災と福島原発事故に遭遇し、「原発の安全神話」が根拠のないことを知りました。原発は事故の危険性だけでなく、使用済み核燃料が10万年以上に及び放射能汚染を地球上にもたらしめます。福島原発事故の教訓から私たちは未来に負の遺産をもたらす危険な原発や化石燃料に頼るのではなく、再生可能なエネルギーを利用した電力こそが未来のエネルギーの主役であるべきと考えました。そして市民共同出資による発電所を作るため「きらきら発電

・市民共同発電所」を2014年11月に設立しました。2016年9月に建設した若林区井土浜の1号機をはじめ、現在までに3号機の太陽光発電所を作りました。3つの発電所の発電量は順調で、売電収入も着実に上がっています。今後は4号機の設置、さらには風力発電の設置を目指しています。

現在、市民共同出資による自然エネルギー発電所の発電量は大手電力会社のそれとは比べようもない微々たるものですが、やがては100%自然エネルギーによる電力の時代が来ることを確信しています。

皆さん！ 未来の子供たちと地球環境のために、共に私たちの夢を実現しようではありませんか。

理事長 水戸部秀利



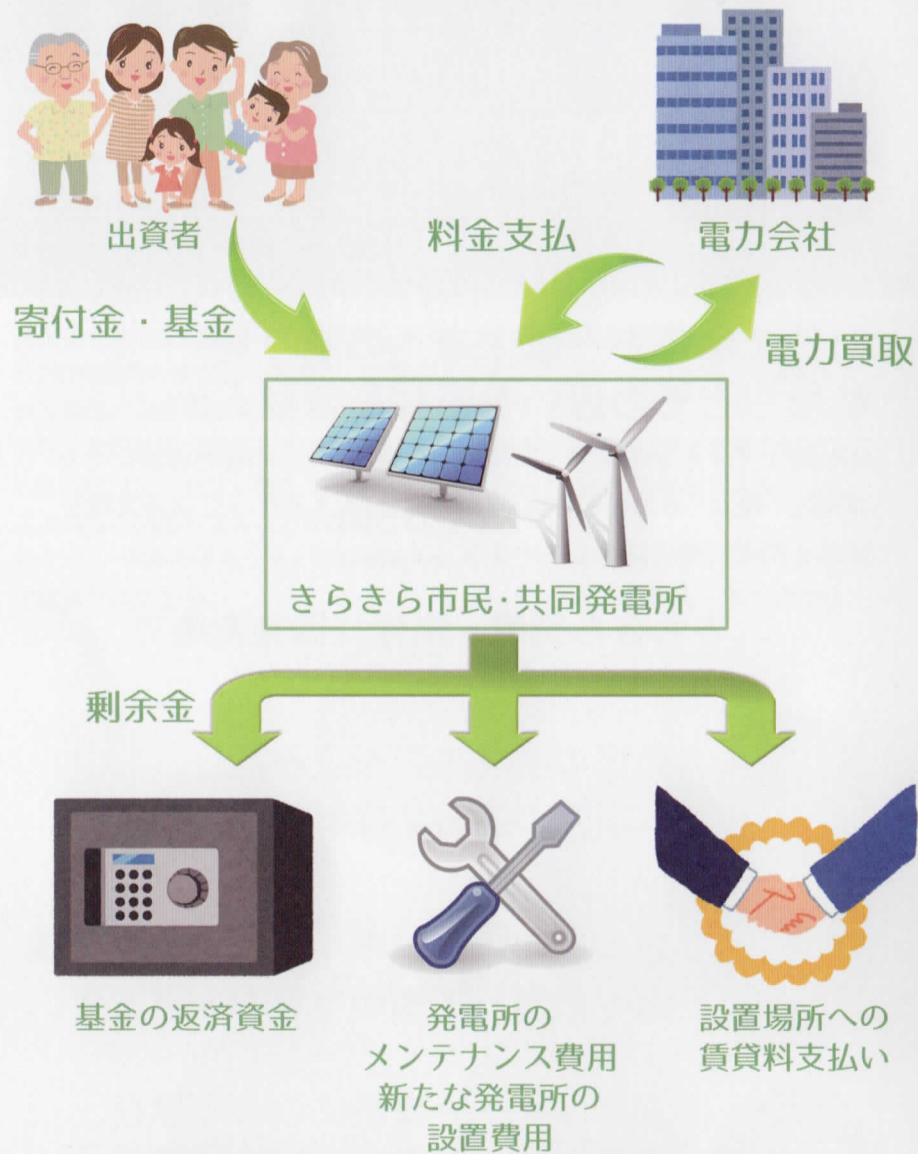
自然エネルギーは未来への贈り物—— 私たちとその思いを形にしませんか。

NPO法人「きらきら発電・市民共同発電所」は、市民の出資により太陽光・風力・水力などの自然(再生可能)エネルギーによる発電を広める事を目的に活動しています。

きらきら発電・市民共同発電所で できる3つのこと

- 1 市民の手で電力を生みだし、脱原発の実現に貢献できます。
- 2 被災地で自然エネルギーによる発電所を設置して復興支援ができます。
- 3 エネルギーや環境について学び、エネルギーの地産地消を実践する人々とのつながりができます。

きらきら発電・市民共同発電所のしくみ



自然エネルギーで発電した電力を「固定価格買取制度」により電力会社に売却する契約を結んでいます。

入会のおすすめ

正会員:71名(2017年7月現在)

入会費
一万円

総会
議決権
あり

ニュース
配布
あり

勉強会・
イベント
優先参加

賛助会員：寄付・基金への出資者で希望の方

入会費
なし

総会
議決権
なし

ニュース
配布
あり

勉強会・
イベント
参加可

基金・寄付金のご案内

寄付

金額の上限・下限はありません。
寄付総額：160万6千円(2017年現在)

基金

基金とは10年間または15年間の
無利子での預かり金です。
一万円以上の出資が必要です。
基金総額：3,540万円(2017年現在)

設立から今日までの歩み

□設立 2014年11月

□発電所の建設

1号機の設置 2015年9月 仙台市若林区井土浜（発電量 76kW）



1号機は津波被災地・井土浜（犠牲者36名）に建設されました。ここでは仙台市が当初災害危険区域とする案を示したため、多くの人が移転のため住宅を解体しました。その後指定が外されました。現在住民の方々は生産組合を作り、持続可能な集落を目指しています。

2号機の設置

2015年10月 仙台市太白区「柳生もりの子保育所」（発電量 30kW）

3号機の設置 2016年11月 「塩釜あゆみ保育所」（発電量17kW）



□自然エネルギー見学会

2015年11月 福島県 土湯の地熱発電、会津電力等

2016年11月 秋田県 由利本荘市小風力発電所、山形県最上町バイオマス発電・東根市ソーラーシェアリング

□環境問題や電力自由化についての学習・講演会

2016年4月

地球温暖化学習会（17名）

2016年6月

電力自由化学習会（32名）

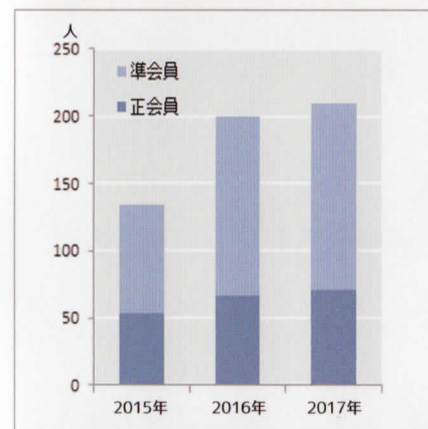
2017年3月

仙台石炭火力発電所

建設問題学習会（92名）



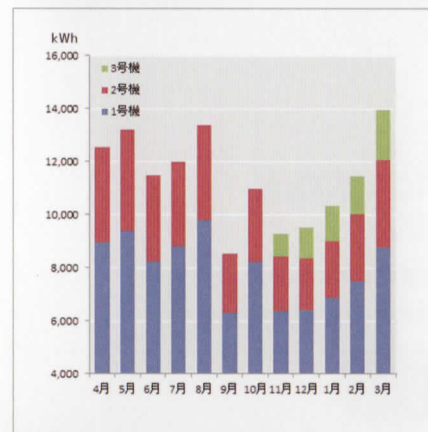
会員数の推移



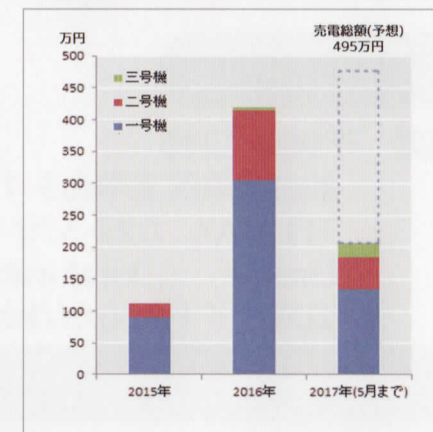
基金総額の推移



発電量の変化



売電収入実績



これからめざすこと

- 売電先を東北電力から再生可能エネルギー中心の業者への移行
- 4号機の設置
- 市民共同発電所同士の連携を強め、再生可能エネルギーによる発電所建設を促進する
- 若林荒浜地区に自然エネルギーを学び食の交流の場を作る